

平成20年度センター事業より

○●○ 朝日町小中学校教育講演会：7月9日（水）○●○



講師 関西大学教授
田尻 悟郎 先生

演題 「何を指して授業をするか」

田尻先生には、ご自身の実践をもとに、授業で生徒をやる気にさせる具体的ななかかわり方をたくさん教えていただくことができました。

また、お話を聞きながら「心を育てる・人間を育てる」ことに携わることができる「教師」という仕事

の喜びや誇りを再認識することができたようにも思います。田尻先生は、目の前の児童生徒が自分自身で伸長感や達成感、満足感を感じるようななかかわりができる教師を目指して自己研鑽に努める必要性やその手立てを熱く語ってくださったように思います。

○●○ 朝日町「とやま型学力向上プログラム研修会」：8月1日（金）○●○

講演 演題「確かな『学び』をささえる」
講師 富山大学人間発達科学部
教授 松本 謙一 先生

実技研修

「美しい言葉で伝え合おう（音読CD）」の活用

講師 フリーアナウンサー
高田 伸一 先生



主催 富山県教育委員会
共催 朝日町教育委員会
朝日町教育センター

「とやま型学力向上プログラム」を踏まえた授業改善を支援するとともに、教師の実践的指導力の向上を図る趣旨で実施されました。松本先生からは、「学び合い」と「体験」をキーワードに、『塾』ではない『学校』の教師としての授業力や学級経営力を高めるための教師の心構えや具体的な対応をエネルギーに語っていただきました。高田先生からは、体全体を使った発声で音読することを教えていただくことができました。



お二人の先生はとてもやわらかい眼差しで、それとは逆に熱く熱く話されたことが印象に残っている。松本先生からは、子どもが何に向かって課題解決しようとしているかを知り、支援することの大切さを教えていただいた。高田先生からは、顔や体幹、細部まで意識すると力強い発声につながることを教えていただいた。どちらも「教師の役割」を再認識できる有意義な研修会であった。
(さみさと小学校 横山亜希子)